

平成 15 年 8 月 11 日

各位

川鉄情報システム（株）

中国トップレベルの CTI/CRM ソフトウェア開発企業 BIT と販売提携 革新的なコストパフォーマンスを実現する IP-UnPBX「xContact」の提供開始

川鉄情報システム株式会社（本社：東京都江東区、取締役社長：岩橋 誠、以下、当社）は、Beijing InterAct Technologies（本社：中国北京市、代表取締役会長：劉明、以下、BIT）と販売提携し、中小規模コールセンターの構築に有効な UnPBX システム「xContact」を販売することになりましたのでお知らせします。

1．販売提携の背景

通信インフラの IP 化への移行に対応するとともに、これまで当社がカバーしていなかった中小規模コールセンターソリューションに本格的に乗り出すため、中国国内での実績が多く、かつ All-in one パッケージということで多機能を廉価に実現できる「xContact」を選んだ。

当社は、「xContact」と CRM 等のアプリケーションを連携させた日本型 CRM ソリューションを提供する。

2．ターゲット分野

製造・流通分野を中心とした、100 席未満の中小規模コールセンター / コンタクトセンター

3．販売開始時期・価格

03 年 9 月より販売開始予定。1 席あたり約 66.5 万円から。

4．売上目標

初年度（1 年間）40 セット

5．BIT 社

中国・北京に本社を置く新進気鋭の CTI/CRM ソフトウェア開発企業。1999 年の設立以来、中国国内でのコンタクトセンターに対する自社開発製品の導入実績は 300 サイトに迫ろうとしている。その業種もテレコムや銀行、保険、電力、製造、政府関連など多岐に渡る。中でも IVR における呼制御の技術は世界的に見ても屈指であるとの評価。「xContact」は、BIT が開発し、当社が日本に導入する IP-UnPBX ソリューションである。

ちなみに BIT 社は、過去、当社に勤務していた優秀な中国人技術者が起ち上げた企業である。創業者である劉明氏は、当社のテレマーケティングシステム部（現 CRM ソリューション事業部）に籍を置き、当社開発者の下、米国でコンタクトセンタープロダクトの開発に従事していた。

以上